

「あけもどろの都市・なは」を拓く担い手の育成

～地域との連携による若者の社会参加を推進～

地域の
特色ある
活動

沖縄県那覇市教育委員会

1 はじめに

那覇市は沖縄本島の南部にあり、東シナ海に面し、東経 127.41 度、北緯 26.13 度に位置する県都です。1921 年（大正 10 年）に市制が施行されたとき 63,000 余人であった那覇市の人口は、沖縄戦で市域の 90% を焼失し、8,000 余人まで激減しました。終戦後は米軍の全面占領下におかれましたが、平和と自治を希求する市民の力により、産業や経済、医療、教育、文化などの都市機能が集中する住みよい都市へと変化を遂げてまいりました。2013 年（平成 25 年 4 月）に県内初の中核市へと移行し、現在の人口は約 322,000 人余りで、2021 年（令和 3 年）には市制施行 100 周年を迎える県都にふさわしい風格ある都市として発展し続けています。

先人たちは、海と空へひらけた地理的立地条件や進取の精神と人情味あふれる国際性豊かな人間性を生かし、世界に誇れる沖縄独自の歴史と文化を創造してきました。那覇市教育委員会は、このような祖先のたくましく、豊かな人間性と苦難に立ち向かう不撓不屈の精神を継承し「人間性豊かな人材の育成をめざす教育の推進」を基本理念として掲げ「あけもどろの都市・なは」を拓く担い手の育成をめざしています。

※あけもどろの都市：融和と集合の美しいまち、未来への希望に輝く市民生活の理想郷として表現したもの。（「あけもどろ」という言葉は、沖縄・奄美諸島に伝わる古代歌謡「おもろさうし」のなかで語られた言葉である。）

2 基本方針

本市では、近年、地域自治会や子供会等への加入率が低下傾向にあり、地域社会への帰属意識や関わりの希薄化が進み、子供・若者の社会参加の機会が減少しています。これからの社会を担い主体となっていく子供や若者が安心して健やかに成長し、豊かな人間性や社会性を身に付けるためには、自然・文化・芸術などの様々な分野において体験や学習の機会を得るとともに、地域や社会に関わっていける活動の場や機会を創ることが求められます。そこで、本市教育委員会では、「人間性豊かな人材の育成をめざす教育の推進」の基本理念のもと、平成 28 年 3 月に第 2 次那覇市教育振興基本計画を策定し、発達段階に応じた豊かな体験や学習機会の提供と社会参加の推進を施策として掲げ、子供・若者が自ら考え、社会に参加・参画できるよう、自主性や創造性、社会性の育成を図り、青少年の社会的自立を支援するべく事業を展開しています。

3 事業紹介

今回は、特に地域との連携による若者の社会参加の推進として取り組んでいる以下の事業を紹介いたします。

【はたちの記念事業】

新成人の社会人としての責務と義務の自覚、地域活動への参加奨励、地域協働に寄与する取組の継続発展を目的に、「地域自主開催成人式の支援」と成人式を振り返る「成人式アワード」を開催しています。

本市では、平成 14 年度（平成 15 年 1 月）より、市主催の一斉開催を廃止し、各中校区実行委員会形式による地域主体の手作りによる成人式が開催されています。地域開催となってから令和 3 年 1 月成人式で 19 年目を迎えますが、過去に若者の問題として取り上げられていた「荒れた成人式」から「落ち着いた成人式」へと定着しつつあります。成長を育ててくれた地域の方々と新成人自らが主体となり、式典に向けた企画運営をすることで、市民協働の実践の場が創出され、新成人の社会人としての自覚や責任、地域への愛着が生まれる等、地域協働への意識啓発に繋がりを、若者の人材育成に期待できる取組となっています。

※本市には計 17 校の市立中学校が設置されている。

各中校区とは、中学校の地域区域のことをいう。



○ 各中校区実行委員会の取組

各中校区において実行委員会を立ち上げ、式典や祝賀会の開催会場の決定や予算編成、来賓接待者のリストアップなどといった式典運営に関する作業を行っています。また、夜間巡視や祭り等といった地域行事へ積極的に参加し、地域との関わりを深め、充実した成人式が迎えられるよう取り組んでいます。

○ 教育委員会の支援

財政的な支援の他、新成人への案内状の発送、地域自主開催成人式の運営に向けた留意事項の周知、過去の事例紹介などといった情報共有する場を設けています。また、地域自主開催成人式終了後に、成人式当日に至るまでの過程などを各中校区実行委員会の新成人に発表してもらい、素晴らしい取組をした実行委員会に対し表彰する「成人式アワード」を開催しています。成人式の成果と課題の共有を全体で図り、今後のより良い成人式を考える機会に繋がっています。本アワードは、地域で祝う成人式の意義を知ってもらうため、市の広報誌や SNS、チラシやポスターを制

作し広報に努め、多くの市民に参加を呼びかけています。



○ 課題と今後の方向性

より良い成人式を考える機会として「成人式アワード」を開催していますが、毎年各中校区実行委員会の構成員が変わるため、アワードで振り返った内容を今後の成人式典に反映させることに苦慮しているところがあります。これから成人式を迎える若者が各中校区の実行委員会の一員として参加し、成人式アワードに参加するといった仕組みづくりの強化が必要です。また、情報共有の場を活用して運営に係る細かな作業等がイメージできるよう創意工夫した説明会の実施も検討する必要があります。



4 むすびに

本稿では、地域との連携による若者の社会参加を推進するとして「成人式」に関する内容を取り上げて紹介いたしました。那覇市の成人式は、地域の方々の手厚い支援の中執り行われ、新成人も改めて地域へのありがたさに気付くなど、学び・成長の場となっています。このような経験を若者たちに提供して下さっている地域の方々のご尽力にとっても感謝しています。本市教育委員会では、子供や若者の生きる力を育み、自ら学び成長していく過程を応援し、「あけもどろの都市・なは」を拓く担い手の育成に、地域の皆様とともに取り組んでまいります。

教育長

田端一正

